

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタンプ中原		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日		2025年 11月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2025年 11月 10日		2025年 11月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別および小集団でのソーシャルスキルトレーニングを中心とした社会性の発達支援。	・プログラムにおけるロールプレイやレクリエーション等、また自由時間の遊びを通して他者との適切なコミュニケーションやマナー、ルールの理解を促進しています。	・一人一人の特性や理解度に合わせたプログラムや個別課題を提供するとともに、家庭や学校と連携し支援内容の共有と保護者支援の強化。
2	・高校卒業後の生活を見据えた幅広いプログラムと定期的な同じ内容のプログラムを繰り返し行いスキルの定着を目指す。	・活動内容に偏りがないように予めプログラムを設定している。 また定期的に新しいプログラム内容をスタッフ間で考え工夫している。(大人も利用者も楽しめる環境づくり)	・よりよい活動が提供できるように、職員が常に情報収集を行い、新しい活動を探求したり、職員間で情報を共有し、活動内容をより充実させていく。
3	・法人内の他事業所との連携。	・法人内の日中一時支援事業所や生活介護との連携 ・必要なスキルの共有 ・就労後の馴染みのある居場所の提供	・スタッフ一人一人が障がい特性や関わり方を学べるように研修等をみんなで企画する。学びを楽しみ利用者に関わる事もより楽しめるようにしていく。 ・利用者やスタッフの交流も踏まえて法人内事業所でポッチャの交流戦や法人内バザーなどで幅広い人との関りの場を提供している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・情報発信	・ホームページ等を活用した情報発信ができていない。 ・各種マニュアル等作成しているが、周知や提示が不十分である。	ホームページやブログでの発信、個別での説明等を行い情報発信の機会を増やしていく。
2	・地域交流	法人内での交流やイベントは開催している 下校時間の違いや短い活動時間により地域のイベントに参加することは難しい状況	保護者の方の意見や要望を伺いながら、必要性や実施方法を検討していく。
3			